

日米共同訓練における十勝飛行場の使用にかかわる市長コメント

北海道防衛局から、十勝飛行場の利用の可能性について検討段階の話としてはあった。

その際、安全性に対する市民の不安が払拭されている状況とは言い難く、市街地に近い十勝飛行場を離発着の拠点とすることは、本市として懸念があり、積極的に受け入れる状況にはないと伝えた。

その後、具体的に何も聞いていない。

平成30年7月26日

帯広市長 米沢則寿

発 出 帯広市 政策推進部広報広聴課・総務部総務課

発出日 平成30年7月26日（木）9：30